



埼玉大学マスコットキャラクター
メリンちゃん

災害×ダイバーシティ セミナー



JVOAD作成『被災者支援コーディネーション ガイドライン<多様性配慮>』セミナー

～多様性に配慮した被災者支援について～

2025年(R 7 年)

6/30(月)

10:00-12:00

埼玉大学〈社会変革研究センターレジリエント社会研究部門〉は、本年7月に「地域レジリエント社会研究コンソーシアム」を設立します。そのコンソーシアム設立に先駆け、地域防災・減災をテーマにしたゆるやかなネットワークを広げていくため、セミナーを企画しました。このセミナーでは、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)が、今年の3月に発行した『被害者支援コーディネーションガイドライン<多様性配慮>』をもとに、事務局長・明城徹也さんから、ガイドライン作成の経緯についてお話いただくと共に、ガイドライン作成に関わった浅野幸子さん(減災と男女共同参画 研修推進センター)と、瀬山紀子(埼玉大学)より、本ガイドラインについて説明し、災害時における多様性配慮の現状や課題について考えます。みなさまのご参加お待ちしております。

★会場が、総合研究棟1号館 1Fシアター教室に変更になりました

会 場・埼玉大学 総合研究棟 1号館 1 F シアター教室
埼玉大学(さいたま市桜区下大久保255)へのアクセス
JR北浦和(京浜東北線)・南与野(埼京線)・志木(東武東上線)からバス
対 象・被災者支援団体・民間企業の方など
参加費・無料



お話し

明城 徹也さん

JVOAD(全国災害ボランティア支援団体ネットワーク)事務局長

浅野 幸子さん

減災と男女共同参画研修推進センター
ガイドライン作成WGメンバー

進行 瀬山紀子

埼玉大学ダイバーシティ推進センター/レジリエント社会研究部門 教員
ガイドライン作成WGメンバー

ガイドライン目次より

被災者の多様性を前提とした支援

- ジェンダー
ジェンダーの視点から見た災害時の課題
ジェンダーに基づく暴力
- 性的搾取・虐待からの保護
- 障害者
障害のある人の視点から見た災害時の課題
- 性的マイノリティ
災害時の視点とそれぞれの事例

参加方法

お申込フォームもしくは、右の二次元コードからお申込みください。

URL <https://forms.office.com/r/w7JabcgCna>



主 催

埼玉大学 社会変革研究センターレジリエント社会研究部門
埼玉大学 ダイバーシティ推進センター

共 催

損害保険ジャパン株式会社 埼玉中央支店

お問合せ先

info-iirs@gr.saitama-u.ac.jp (埼大社会変革研究センターレジリエント社会研究部門)